- 第15 交通安全活動
- 第16 交通規制と交通安全施設
- 第17 交通指導取締り
- 第18 交通事故事件捜査
- 第19 運転免許

1 四季の交通安全県民運動

交通事故をなくす福岡県県民運動本部の主唱により、県警をはじめとした県下60 自治体及び132実施機関・団体が交通安全県民運動を実施した。

(1) 春の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和4年4月6日(水)から同月15日(金)までの10日間

イ 運動の重点

- (ア) 子供を始めとする歩行者の安全確保
- (イ) 歩行者保護等の安全運転意識の向上
- (ウ) 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保
- (エ) 飲酒運転の撲滅

ウ 主な活動

- 交通事故死ゼロを目指す日(4月10日)における街頭活動
- 県下一斉通学路取締り(4月12日)
- 県下一斉横断歩行者等妨害等取締り(4月15日)
- エ 期間中の交通事故発生状況 (数値は集計時の概数)

	116 1-2 64			高 速			
	地区等区分			, C			道路等
区分			福岡	北九州	筑豊	筑後	(※)
発生性	発生件数(件)		267	134	48	77	12
	前年比	-85	-47	-30	-10	-6	+8
死 者	数(人)	1	0	0	1	0	0
	前年比	-2	±0	-1	±0	-1	±0

^(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

(2) 夏の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和4年7月10日(日)から同月19日(火)までの10日間

イ 運動の重点

- (ア) 飲酒運転の撲滅
- (イ) 子供と高齢者の交通事故防止
- (ウ) 自転車の安全利用の推進

ウ 主な活動

○ 県下一斉横断歩行者等妨害等取締り(7月15日)

エ 期間中の交通事故発生状況(数値は集計時の概数)

地区等		合 計		地区	三 別		高 速 道路等
区分	区分		福岡	北九州	筑豊	筑後	(※)
発生作	‡数(件)	489	232	140	48	61	8
	前年比	-22	-7	-3	-10	-5	+3
死 者	数(人)	3	1	0	0	0	2
	前年比	-1	±0	-1	±0	-2	+2

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

(3) 秋の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和4年9月21日(水)から同月30日(金)までの10日間

- イ 運動の重点
 - (ア) 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
 - (イ) 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止
 - (ウ) 自転車の交通ルール遵守の徹底
 - (エ) 飲酒運転の撲滅
- ウ 主な活動
 - 交通事故死ゼロを目指す日(9月30日)における街頭活動
 - 全国一斉通学路取締り(9月30日)
- エ 期間中の交通事故発生状況 (数値は集計時の概数)

797151 1 2 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
地区等合				地区	区別		高 速 道路等				
区分		合 計	福岡	北九州	筑豊	筑後	(※)				
発生件数(件)		597	294	154	52	85	12				
	前年比	+48	+29	+6	-5	+9	+9				
死 者	数 (人)	2	0	2	0	0	0				
	前年比	+2	±0	+2	±0	±0	±0				

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

(4) 年末の交通安全県民運動

ア 運動の期間

令和4年12月11日(日)から同月31日(土)までの21日間

- イ 運動の重点
 - (ア) 飲酒運転の撲滅
 - (イ) 子供と高齢者の交通事故防止~横断歩道マナーアップ運動の推進~
- ウ主な活動
 - 県下一斉横断歩行者等妨害等取締り(12月15日)
 - 県下一斉通学路取締り(12月23日)
- エ 期間中の交通事故発生状況 (数値は集計時の概数)

7911日 1 5 20年 1 907日 1 90 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
地区等		合 計		地区	区別		高 速 道路等				
区分			福岡	北九州	筑豊	筑後	(※)				
発生作	‡数(件)	1, 378	694	370	128	168	18				
	前年比	+77	+51	+65	+21	-52	-8				
死 者	数(人)	9	1	3	1	3	1				
	前年比	+5	±0	±0	+1	+3	+1				

(※) 高速道路等とは、高速道路交通警察隊が管轄する道路をいう。

2 関係機関・団体が実施する交通安全活動への支援

交通関係団体が実施する無事故運動の支援を行うことによって、企業の自主、積極的な交通安全活動を促進するとともに、傘下従業員の交通安全意識の高揚を図った。また、交通事故をなくす福岡県県民運動本部では、県民の高齢者に対する交通安全意識を高めるため、高齢者の交通安全対策の推進に功労のあった市区町村を表彰する「シルバーセーフティコンクール(高齢者無事故運動)」を実施していることから、これに対する支援を行うなど、高齢者の交通事故防止対策の強化を図った。

運動名・期間	表彰種別と表彰数		実施内容
令和3年福岡県トラック協会無事故運動 (主催 福岡県トラック協会)	本部長表彰	10	○安全(運行)管理体制の強化
自 R3.1.1 至 R3.12.31 (365日間)	交通部長表彰	10	○顧客の輸送の安全確保
			○プロドライバーの交通安全意識の向上
第39回バス年末年始無事故運動 (主催 福岡県バス協会)	本部長表彰	2	○事業主の社会的責任の明確化
自 R3.12.1 至 R4.1.31 (62日間)	交通部長表彰	2	
第66回ハイヤー・タクシー年末年始交通事故 防止活動 (主催 福岡県タクシー協会)	本部長表彰	4	
(工作 佃―一年アグラ 励云)	交通部長表彰 (無事故)	4	
自 R3.12.1 至 R4.1.31 (62日間)	交通部長表彰 (施策優秀)	10	
	警察署長表彰	46	
福岡県安全運転管理協議会 第40回交通事故防止コンクール	本部長・安管協会長	14	○安全運転管理者選任事業所従業員の
自 R3.12.1 至 R4.1.31 (62日間)	連名表彰		交通安全意識の高揚
	交通部長・安管協会長	30	○安全運転管理体制の確立
	連名表彰		
令和3年度シルバーセーフティーコンクール (高齢者交通事故防止への取組)	交通事故をなくす福岡県	12	○市区町村参加による高齢者の交通
自 R3.4.1 至 R4.3.31 (365日間)	県民運動本部長賞		事故防止を目的として実施

3 交通安全教育

(1) 対象別実施状況

対象別		子供		高校生	大学生等	大学生等 高齢者		合 計
区分	幼児	小学生	中学生	向 仪生	八子生守	向即伯	その他	合 計
実施回数 (回)	643	1, 522	201	112	134	4, 206	3, 886	10, 704
対象者数 (人)	35, 837	100, 056	49, 753	30, 138	10, 259	40, 494	89, 288	355, 825

(2) 実施内容

ア 幼児・児童に対する交通安全教育

幼児・児童に対しては、道路を安全に通行するために必要な基本的な知識の習得や「横断の仕方」に重点を置いた参加・体験・実践型の交通安全教育を行った。また、学校、家庭内における「交通安全アドバイス集」等を活用した日常的かつ恒常的な交通安全教育を促進するなど自らの安全を守るための交通行動の定着化に向けた取組を推進した。

イ 自転車利用者に対する交通安全教育

交通安全アドバイス集等を活用した自主的な安全教育の実施を促すとともに、 受講者の年齢に応じたスケアード・ストレイト教育技法、自転車シミュレーター 等を活用した参加、体験、実践型の自転車安全教育を行った。

区 分	自転車教育(全対象)
実施回数 (回)	1, 632
対象者数 (人)	151, 931

ウ 高齢者に対する交通安全教育

高齢者が加齢に伴う身体機能の変化を自覚した上で、安全な交通行動の実践や継続的な安全運転ができるよう、歩行者シミュレーター等を活用した歩行者対策や、自動車学校等と連携したドライビングスクール、危険予測トレーニングを取り入れた運転者対策などの、参加・体験・実践型の交通安全教育を行った。

また、明るい服装及び反射材の継続的な着用促進に向けた広報啓発活動、補償 運転の奨励、交通安全講習の受講機会の少ない高齢者や頻回事故歴者に対する自 宅訪問などによる交通安全指導等を行った。

区 分	シルバードライビングスクール
実施回数 (回)	38
対象者数 (人)	727

- 4 青少年の交通事故防止対策の推進
- (1) 大学生の交通事故防止懇話会

大学生の交通事故を防止するため、平成9年1月、県内40大学に働き掛け「大学生の交通事故防止懇話会」が発足し、年2回学生を指導する学生部と警察関係者による大学生の交通事故防止に関する意見交換を行うなどして、青少年の交通事故防止対策を推進しているものであるが、令和4年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面開催となった。

○ 令和4年の実施状況 (例年、年2回開催)

書面開催	北支部 (西南女学院大学 他複数大学)
書面開催	南支部(福岡女学園大学 他複数大学)

5 表彰

永年にわたり地域の交通安全に功労のあった者や安全運転に努めた優良運転者に 対し、次のとおり各種の表彰を行った。

(1) 交通栄誉章(警察庁長官と全日本交通安全協会長との連名表彰)及び管区表彰 (管区警察局長と九州交通安全協会長との連名表彰)

表彰種別	交通栄誉章緑十字			管 区 表 彰	合 計
	金章	銀章	銅章		
受賞者数等	5人	29人	66人	65人 10事業所等	165人 10事業所等

[※] 緑十字銅章は、全日本交通安全協会長の単独表彰である。

(2) 福岡県警察本部長と福岡県交通安全協会長との連名表彰

表彰種別	交通安全 功 労 者	優 良 安全運転 管 理 者	海 転 孝	優 良 事 業 所	交通安全 優良団体	交通安全 優良学校	優 良交通安全協	合 計
受賞者数等	10人	5人	25人	1事業所	2団体	3校	2協会	40人 8事業所等

(3) 交通事故をなくす福岡県県民運動本部長表彰

表彰種別	交 通 安 全 功労者・団体	優連転者	シルバー セーフティ コンクール	交 通 安 全推進市区町村	合 計
受賞者数等	20人 2団体	10人	12団体	11市区町	30人 25市区町等

6 企業における安全運転管理の推進状況

(1) 安全運転管理者等選任事業所数の年別推移

年別	H25	H26	H27	H28	H2 9	H3 O	R元	R2	R3	R4
安全運転管理者数 (事業者数)	13, 775	13, 898	13, 950	14, 063	14, 217	14, 259	14, 279	14, 290	14, 792	18, 233
副安全運転管理者数	2, 583	2, 678	2, 725	2, 776	2, 866	2, 929	2, 999	3, 053	3, 122	3, 527
計	16, 358	16, 576	16, 675	16, 839	17, 083	17, 188	17, 278	17, 343	17, 914	21, 760

(2) 安全運転管理者等の実態

区分 年別	使用の本拠数	安全運転 管理者数	副安全運転 管理者数	使用自動車 台数	運転者数
令和4年度末現在	18, 233	18, 233	3, 527	228, 394	359, 054
令和3年度末現在	14, 792	14, 792	3, 122	194, 982	312, 541
前年比	+3, 441	+3, 441	+405	+33, 412	+46, 513
増減率	+23. 3%	+23.3%	+13.0%	+17. 1%	+14. 9%

(3) 安全運転管理者等選任事業所の交通事故(令和4年中)

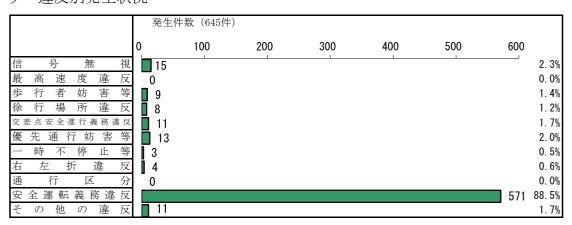
ア発生状況

		発生件数 (件)	死者数(人)	負傷者数(人)
全事故		19, 868	75	25, 285
	前年比	-198	-26	-302
安全運転管理	里者等選任事業所	863	5	1, 073
	前年比	+126	-4	+143
	対全事故比率	4. 3%	6. 7%	4. 2%

イ 通行目的別発生状況

		発生件数 (件)	死者数(人)	負傷者数(人)
業務中の交通事故		543	4	696
	前年比	+83	+1	+104
通勤中の交通事故		320	1	377
	前年比	+43	-5	+39
計		863	5	1, 073
	前年比	+126	-4	+143

ウ 違反別発生状況



(4) 令和4年度安全運転管理者等講習(法定) 実施状況

区分	実施回数	講習対象者	受講者	受講率
安全運転管理者等講習	77	19, 181	18, 919	98. 6%